



学校教育目標『つながる 続ける 創り出す』

令和8年6月22日
横浜市立三ツ境小学校

三ツ境小だより7月号



つながる思い 広がる未来へ ～創立70周年の節目に～

副校長 坂田 泰美

初夏の候、保護者・地域の皆様には、日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、5月30日に開催いたしました「創立70周年記念 未来へ輝け優しさあふれる三ツ境小学校～助け合う虹の橋へ切りかえる力でLet's GO!～」のスローガンのもと実施した三ツ境スポーツフェスティバルは、皆様のご支援により大成功のうちに終えることができました。子どもたちは本番までに一人ひとりがめあてをもち、日々の練習に真剣に取り組んできました。また、学年やクラスで声をかけ合い、互いに励まし合いながら団結する姿は大変頼もしく、まさに本校の目指す「優しさあふれる」姿そのものでした。こうした成果の背景には、保護者・地域の皆様、PTA本部役員の皆様をはじめ、行事実行委員、サポーターの皆様の多大なるご尽力があったことに、改めて深く御礼申し上げます。

とりわけ、PTAよりご購入いただいた大玉を使用した初めての全校種目「大玉おくり」では、全校児童が心を一つにして応援し、つなぎ、運ぶ姿が見られました。学年の壁を越えて協力し合うその光景は、創立70周年の節目にふさわしい一体感を生み、記念行事の幕開けを象徴する忘れがたい場面となりました。

続く6月4日には、創立70周年記念行事の第一弾として「航空写真撮影」と「バルーンリリース」を実施しました。バルーンには、「三ツ境小学校のよいところ」「こうなってほしい学校」「将来の夢」など、子ども一人ひとりの思いを込めたメッセージカードを取り付け、大空へと送り出しました。子どもたちの願いが空へ広がる様子は、大きな希望を感じさせるものでした。翌日には、泉区上飯田にお住まいの方から「バルーンが自宅の庭に届きました。70周年おめでとうございます」とのお祝いのご連絡をいただき、子どもたちの思いが地域を越えてつながったことを実感いたしました。また、この一連の様子はタウンニュース（6月18日発行）にも掲載され、多くの方々に本校の取組を知っていただく機会となりました。(Web版…<https://www.townnews.co.jp/0105/2026/06/18/841328.html>)

70周年という節目の年は、これまでの歩みを振り返るとともに、未来へ向けて新たな一步を踏み出す大切な機会です。今後も、子どもたちとともに考え、創り上げていく教育活動を大切にしていまいります。引き続き、保護者・地域の皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。